

公益財団法人つなぐいのち基金 理事会 事業報告書

■ 令和3年度助成事業の概要

令和3年度の助成事業は、

フェーズ	該当団体数	備考
助成申請 仮エントリー	69団体	仮エントリー数
助成申請 本エントリー	41団体	本申請の数
調査結果による候補団体	40団体	財団理念に相応しい実績等で基礎選考
選考委員会による助成決定団体	9団体	選考基準に照らし、本年度助成先を選考

<選考方法について>

「助成事業実施規程」に則り、助成申請のあった団体について、当財団事務局の調査選考担当チームによる 調査および基礎選考を実施し、つなぐいのち基金選考委員会に報告しました。

有識者、助成選考実務経験者、学識経験者、専門家等選考委員などの選考委員により構成される助成選定委員会にて審査の実施・内定団体の選出後に理事会による選考結果の承認を経て、助成選定委員会での助成内容の修正点の案内も含めた「助成内定通知書」を助成対象団体に送付し、了承の取得後に助成金の支払いを行いました。

結果、次頁に記載した素晴らしい団体を選考することができました。

■ 令和3年度 決定助成先

昨年度事業報告 (昨年度の助成先団体様一覧)

応募 41件 助成実行 9件(340万6080円)

次年度以降の実行団体様の運営支援並びに助成原資確保のために、法人寄付の調達やクラウドファンディング、一般財団法人 日本民間公益活動連携機構(JANPIA)の予算配分団体採択にチャレンジしています。

任意団体 パレット【兵庫県】

心身の困難を抱える児童向けフットサルイベント(習いごとに行きにくい、スポーツに触れる機会が少ないなど、発達障害などがある子どもたちを対象にフットサルを通じて体を動かすことの楽しさを体験していただく)

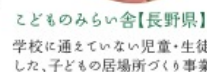


ソーシャル・アーティスト・ネットワーク【沖縄県】

被虐待児の「感情」の育ちを応援する地域市民参加型「感情基盤」醸成事業(被虐待児の「感情」の育ちを促すべく、児童養護施設と地域市民との持続的連携体制のモデル構築と推進)

一般社団法人 天理文化の会【奈良県】

子ども食堂を拠点にした、貧困世帯に向けた心理相談室(貧困世帯を早期に社会的支援につなぐことで早期に社会的支援に結びつける体制をつくる)



こどものみらい舎【長野県】
学校に通えていない児童・生徒を対象とした、子どもの居場所づくり事業

特定非営利活動法人

環境教育ネットワークたねのもり【埼玉県】
自分たちで食事を作る居場所「みやしろ自然食堂」

NPO法人セカンドリーグ茨城【茨城県】
不登校児童の居場所となるフリースクール事業

ごちゃまぜラーニングセンター【東京都】
不登校児童や発達特性のある児童を中心とした居場所づくり事業

サンカクシャ【東京都】
若者の孤立を解消する居場所づくり

特定非営利活動法人Mix up【愛知県】

にぎやかフェスタ(Part1防災救命、Part2ものづくり、Part3大豆から味噌を作ろう)、多世代・多文化交流事業、多世代・多文化交流を目的とした子どもたちの体験活動イベント



■ 寄付金等 収益の概況

令和3年度の収入は、事業運営資金は理事からとして寄付金、法人寄付、一般の方からの税額控除対象寄付となる「個人寄付」、「マンスリーサポート制度」、「クラウドファンディング」などによる寄付などの各ファンドレイジングのメニューを 100%助成事業に繰り入れさせていただきました。

コロナ禍で経済状況悪化を理由とした継続支援の辞退を表明される方もいらっしゃる中、昨年度から新設した「冠基金」の運用を継続しております。今後は助成実績に関する報告書を詳しく整理および作成したうえで、受取寄付額と助成額拡大のためのファンドレイジングの準備に取り掛かる予定です。

■ 過去7期間の寄付金総額と助成金額の推移

寄付金受入	受取寄付金の内訳					助成金額	
	一般の方	助成法人寄付	冠基金	当財団理事	クラウドファンディング	合計	年間合計
平成28年4月～平成29年3月 (2016) (2017)	604,177	150,000	-	1,188,500	-	1,942,677	1,000,000
平成29年4月～平成30年3月 (2017) (2018)	347,754	649,105	-	2,312,000	-	3,308,859	1,224,391
平成30年4月～平成30年11月 (2018) (2018)	196,100	14,500	-	2,308,000	-	2,518,600	半年決算につき翌期に合算
平成30年12月～令和元年11月 (2018) (2019)	313,785	3,366	-	5,372,000	-	5,689,151	1,327,000
令和元年12月～令和2年11月 (2019) (2020)	188,100	270,000	1,000,000	5,302,000	-	6,760,100	1,464,400
令和2年12月～令和3年11月 (2020) (2021)	92,600	-	-	5,000,000	-	5,092,600	2,495,310
令和3年12月～令和4年11月 (2021) (2022)	208,900	1,241,667	120,000	5,060,000	1,036,000	7,666,567	3,406,080

■ 寄付金

【令和3年度実績】 寄付総額 7,666,567 円

一般個人寄付	208,900 円
法人寄付	1,241,667 円
冠基金設立金(寄付)	120,000 円
当財団理事による寄付	5,060,000円
クラウドファンディングによる寄付	1,036,000 円

■今後の資金調達計画について

当財団では、令和4年度の資金調達に向けて新規参画の人員の調整を進めると共に、寄付募集プラットフォームとの連携を計画しています。具体的には、法人寄付の他に下記の2つの寄付プラットフォームサービスを活用し、①継続型マンスリー寄付、②PJ型クラウドファンディング、③遺贈寄付募集において、新規プロジェクトを複数立ち上げることで、従来より多くの寄付者からの寄付募集することを計画しています。

令和4年度において上述した資金の継続調達の基盤を確保し、公益財団移行10周年を迎える2022年12月までには調達資金額を倍増させていく計画を立て、精査しています。なお、ファンドレイジングにおいては、新たに専属の人員を確保し、遅滞なく速やかな実行を予定しています。



READYFOR

READYFOR

レディーフォー遺贈寄付サポート窓口(無料)

未来につなぐ
あなたの想い

0120-948-313
受付時間：平日10時～17時



寄付型
クラウドファンディングなら
CAMPFIRE

CAMPFIRE

あなたの想いを次世代へ、つなぐこと、そして伝えること



子供たちの明日に、あなたの想いを託してください。

寄付金控除型

公益財団法人つなぐいのち基金

総計
2人

[管理用ページへ](#)

[プロジェクトページへ](#)



緊急支援 | 社会的ハンデを抱える子どもたちの支援団体への緊急助成を！

寄付金控除型

公益財団法人つなぐいのち基金

支援総額
1,196,000円
終了日
5/31

34%

[管理用ページへ](#)

[プロジェクトページへ](#)



あなただけの好きな名前の
世界に一つの基金をつくる

冠基金

2022年度

休眠預金等活用法に基づく

資金分配団体の公募

通常枠(第2回)

公募期間

2022年10月7日(金)～2022年11月14日(月) 17:00

※(第2回)公募の申請受付は、11月14日に終了しました。

つながりは、いつもここに

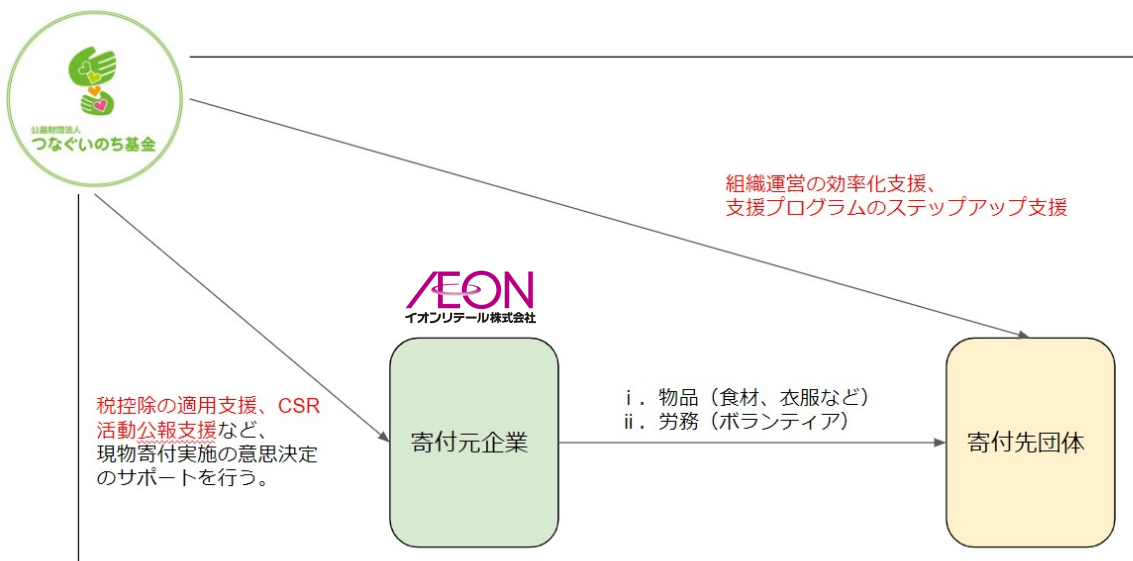


鎌倉新書
Kamakura Shinsho

■新規の取組(寄付の総量を増やすための法人「現物寄付」仕組みづくり)

当財団では、児童・若者支援事業実行団体への支援と助成を行う中間団体として、国内の寄付総額が不足している点や、社会貢献への意志のある企業と社会貢献団体のマッチングが円滑に行われない点、そして企業内部の寄付実施判断への数々の検討判断の難しさを理解した上で、企業の余剰物資または廃棄予定物資を再活用する形での現物寄付を奨励、支援するプラットフォームづくりを新に行います。

今回の新規申請事業「現物寄付プラットフォーム」PJ



現在、最終的なプラットフォームの形としては全国を対象としたウェブ検索ポータルサイトの形を想定していますが、まずは食品小売り業の大手企業様と連携し、子ども食堂に食料品の現物寄付実績を造ることから開始し、そのあと資金を調達したうえでウェブ上のプラットフォーム立上げを予定しています。

■公益財団法人移行10周年記念イベントの開催

当財団では、2022年12月20日に公益財団法人移行10周年を迎え、2023年1月にこれまでの助成先団体様や関係者様をご招待し、事業報告会及び事業計画の発表、今後の連携や協業についてコミュニケーションを取らせて頂きました。

